

国からの委託額（平成19年度決算ベース）

1. 次世代地球観測衛星利用基盤技術の研究開発委託費（経済産業省）	253,221千円
2. 画像解析・判読技術の研究委託費（内閣官房）	139,063千円
3. 本財団の年間収入額	1,906,171千円
(1 + 2) / 3	20.5%

## 委託費支出明細書

1. 委託費の名称	高度技術集約型産業等研究開発調査（次世代地球観測衛星利用基盤技術の研究開発）	
2. 事業の目的及び内容	<p>(1) 目的 経済産業省が開発をすすめている次世代地球観測衛星用高性能ハイパースペクトルセンサに対して、衛星データ利用者からのセンサ仕様要求の取りまとめと様々な利用者が活用できる基盤技術を整備し、宇宙利用の拡大を図ることにより宇宙産業全体の活性化に寄与する。</p> <p>(2) 具体的な内容 ①衛星搭載型・航空機搭載型ハイパースペクトルセンサに関するセンサ技術・利用技術に関する情報の収集・分析を行う。 ②新技術であるハイパースペクトルデータの利用拡大を確保するため、実利用を念頭においた利用技術を確立するとともにハイパースペクトルデータの優位性を整理し、潜在的な利用分野や利用者の拡大を図る。 ③衛星搭載型ハイパースペクトルセンサ仕様を決定するため特に波長性能について分析し、対象物のスペクトル特徴を利用した情報抽出方法の整理を行い、併せて大気補正などデータ解析に必要なとされる処理手法などについてまと</p>	
3. 委託先の公益法人の名称	財団法人資源・環境観測解析センター	
4. 委託費支出実績額	253,221 千円 (A)	
5. 委託費における管理費		
(1) 人件費	29,268 千円	
(2) 一般管理費	2,919 千円	
(3) その他の管理費		
	内容	金額
		千円
		千円
	合計	千円
	合計	32,187 千円
6. 外部への支出		
(1) 外部に再委託されているものに関する支出		
	支出内容	金額
		千円
		千円
		0 千円 (B)
(2) (1)以外の支出		
	支出内容	金額
	機器装置費等	21,149 千円
	研究開発費等	116,491 千円
	報告書印刷費	373 千円
	交通費旅費	7,018 千円
	委員会費	411 千円
	消耗品費等	270 千円
	衛星データ購入費等	63,113 千円
	学会参加費	151 千円
	合計	208,976 千円
7. その他		
	内容	金額
	消費税及び地方消費税	12,058 千円
		千円
	合計	千円
8. 再委託の割合	0.0 % (B/A)	